

サステナブル・フード・ビジネス研究会(4期)
マルチステークホルダー・ダイアログ(3)

「日本の里山と生物多様性への課題と取組み」

食の持続可能性をテーマに、食品事業者・市民・NGOなどセクターをこえて行うダイアログの第三弾！

◆ 食と里山との関係とは？

日本人の食を考えると、里山は不可欠な役割を果たしています。日本の国土の面積の約40パーセントと試算されている里地里山。豊かな生態系の循環が、食料生産の基盤となる安全な水や土壌ををばぐみ、わたしたちの食文化を支えています。

◆ 加速する、里山が担保する膨大な生物多様性の劣化

人間の適度な介入や活動を通じて形成された里山。ところが高度経済成長とともに、里山の経済的価値の低下や、生活スタイルの変化で、私たちの生活の場とのつながりが徐々に分断されていきました。人間の手が入らなくなり、荒廃した里山では、生態系が変化し、これまでにない速さで、生物が絶滅の危機に瀕しています。現在、絶滅のおそれのある種の半分以上は里山に生息しているともいわれています。

◆ 生物多様性の劣化と食のサステナビリティ

土壌や水資源を支える生物多様性の劣化は、食べ物を生み出す基盤の劣化を意味し、食の持続可能性に深刻な影を落とすことにもつながります。

◆ 具体的な取組み、それぞれの立場でできること

こうした課題に対して、自然資源の持続可能な利用を実現するため、今回は具体的な活動を展開している企業の方から、お二人のゲストスピーカーにお迎えして、お話を伺います。

食品事業者の方はじめ多様な立場の参加者のみなさんからの視点、知見を持ち寄り、課題のつながりや全体像から、それぞれの立場でできることを一緒に考える対話に是非ご参加ください。

日時：2013年12月5日(木) 18時～20時半

会場：東京都千代田区 大手町駅周辺(ご参加の方に個別しお知らせします)

参加費： 一般 3,000円(税込)
NGO・学生 1,500円(税込) ※対象はNGOのフルタイム職員、または学生の方に限ります。
研究会会員 無料(社内の方は、追加何名でも無料でご参加いただけます)

* 研究会法人会員企業・団体募集中！詳しくは、裏面をご参照ください。



<ゲストスピーカー>

- 株式会社耕す 豊増 洋右 氏
- サントリーホールディングス株式会社 鈴木 健氏

お問い合わせ： 有限会社チェンジ・エージェント
サステナブル・フード・ビジネス研究会
事務局担当(岩下 info@changeagent.jp)
<http://www.change-agent.jp/>

お申し込み・詳細: 下記サイトよりお申し込みください。
<http://change-agent.jp/news/archives/000611.html>



サステナブル・フード・ビジネス研究会(第4期)

会員募集の御案内

●お申し込み・詳細 <http://change-ent.jp/news/archives/000563.html>

食料は私たちにとってもっとも身近で、切迫したサステナビリティ課題であり、食企業にとっては、長期に安定した原料調達や顧客へのサービス提供など、事業継続の根本に関わる課題です。

1972年のローマクラブ『成長の限界』におけるベースシナリオでは、21世紀の前半中に資源不足(化石燃料、リン、水、土壌など)から食料供給が下降して飢餓による人口減少を招き、仮に資源が追加で発見できたとしても汚染(温暖化、生態系破壊、土壌劣化、化学物質汚染など)によって食料供給がやはり低下する可能性が指摘されました。今日、食料生産に詳しい識者達の見解では、食料システムは極めて脆弱で、食料供給が十分に行き渡らない事態は2010年代のいつ起こってもおかしくないと言われています。

海外の企業や関係者たちは、「いかにその生産基盤を損なうことなく食料供給を高めるか」という課題に対して多くの協働やイノベーションを生み出していますが、日本国内ではそうした認識や危機感もない中で、日本の食料や食企業の未来が大いに懸念される状況となっています。

2011年1月に立ち上げたサステナブル・フード・ビジネス研究会も、3期の活動を経て、食のサステナビリティに関する企業や関係者の動向、課題についての知見を深め、また、国内におけるさまざまな識者・関係者との関係性を広げて来ました。

2013年度は、今まで蓄えた知識や関係性をベースに、さらなる発展と食のサステナビリティへの貢献を目指して活動していきたいと、皆様にも一緒に活動いただけたらと願っています。

主宰者・ファシリテーター
(有)チェンジ・エージェント 小田理一郎

●今期の活動

A. 「食のサステナビリティと企業」連続セミナー

- 第1回(7/11)「2013年度サステナブル・フード・ラボの報告」(終了)
- 第2回(9/12)「貧困と企業」(終了)
- 第3回(11/7)「気候変動・エネルギーと企業」
- 第4回(1/16)「生物多様性(森・水・土・海)と企業」
- 第5回(3/13)「価値共創企業」

B. 「食のサステナビリティ」 マルチステークホルダー・ダイアログ

- 第1回(8/8)「フードロス」(終了)
- 第2回(10/10)「世界の飢餓」
- 第3回(12/5)「日本の里山・里海」
- 第4回(2/6)「国際協力」または「震災復興支援」

●ご参加方法

1) 研究会会員になる／1社1口／5万円

全9回1口あたり2名まですべての回にご参加いただけます。その他下記特典がございます。

A.連続セミナー：追加1名1回につき3千円

B.マルチステークホルダダイアログ：法人会員企業は追加何名でも無料

2) 各回とも、ご興味にあわせて、単回でのご参加も募集いたします。

(A:5,000円/回・B:3,000円/回)



<過去参加者の声>

- ・自社部内で検討している内容について他社も同じ課題を検討している現状が聞けて大変勉強になった。
- ・世界の議論の内容が進んで、自分たちの課題も少し明らかになってきた。
- ・事例を詳しく説明いただき、自社の取り組みを考える上で大変参考になった。
- ・参加者同士の議論により問題意識や理解が深まった。